

地方創生推進交付金事業について

昨年度の有識者会議委員の方には6月に書面でご報告しましたが、今年3月14日の有識者会議にて対象事業について意見交換を行い、3月21日付けで国に交付を申請した地方創生推進交付金の交付の可否については、4月28日に決定がなされ、その結果、当市の申請事業は不採択となりました。

○不採択になった申請事業の概略

事業名	狭山茶ブランド振興プロジェクト	Tasty!ないるま まちづくりプロジェクト
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・狭山茶を活用した商品の開発、魅力の発信 ・茶業者と消費者の交流 ・製茶用機械等の設備類を整備 ・狭山茶の魅力を積極的にアピールするための「狭山茶キャラバン隊」の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力的な素材を磨き上げて情報発信（若者をターゲット） ・将来的な移住のきっかけづくりを狙って入間市駅や大型商業施設等をステージとして、来訪者に本市の魅力をアピール ・上記プロモーション等の前提となる素材を磨くために、市民と協働で実施している様々な事業の魅力をアップ
交付対象事業額 (事業額の1/2 が交付される)	<ul style="list-style-type: none"> ・1年目： 2,135 千円 ・2年目：11,650 千円 ・3年目：17,700 千円 合計：31,485 千円 ⇒交付予定金額（事業額の1/2） ：3年間合計 15,742 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・1年目：15,007 千円 ・2年目：28,900 千円 ・3年目：31,600 千円 合計：75,507 千円 ⇒交付予定金額（事業額の1/2） ：3年間合計 37,753 千円

○不採択になった背景について

採択・不採択についての個々の理由を国は示しません。しかし、国はこの交付金の対象

事業に先駆性を強く求めているため、既存の実施事業をもとに内容構成をした当市の2事業については先駆性を認められなかったと考えています。当市としては、申請事業は既存の実施事業をそのまま実施するものではなく、それをベースに先駆性を持たせたものになっていると考えておりましたが、国に交付対象と認められるには至りませんでした。なお、歳出・歳入ともに交付金を前提にした予算は組んでおりませんでしたので、29年度の事業の執行に影響が出ることはありませんでした。

○近隣市の状況について

地方創生推進交付金についての近隣市の状況は次のとおりです。

所沢市：今年度決定分は申請せず。ただし、昨年度に「『COOL JAPAN FOREST 構
想』推進事業」と「産学官連携『ところん健幸プロジェクト』」の2事業について
交付決定を受けている。

狭山市：申請せず。

飯能市：今年度決定分は申請せず。ただし、昨年度に「森林文化都市飯能 街並み空間
づくりプロジェクト」について交付決定を受けている。

日高市：今年度、「ひだかの特産品づくり（栗）プロジェクト」について交付決定を受け
た。